

住化・住武相談室だより

第18号 6月10日

発行 住友化学・住化武田農薬

お客様相談室 0570-058-669

発行責任者 古津 昇

i-農カサイト <http://www.i-nouryoku.com/index.html>

目次

農家さん訪問記	p.1
やさしい農薬の知識(No.10)	p.4
肥料の話 その2	p.5
雑草よもやま話(18)	p.6
住化アグログループ紹介「㈱日本グリーンアンドガーデン」	p.7
今月の推進農薬「スミチオン・ダントツ・ロディー剤」	p.8
農薬あれこれ?なぜなに?コーナー	p.9
今月の相談内容から	p.10
病害虫発生情報	p.10
農薬登録情報	p.12
新規登録農薬	p.13
最近の「お・・美味しい!」	p.13
コラム・そば談義	p.14
編集後記	p.14



「リンゴ(バラ科)とベニマシコ(アトリ科)」

技術顧問 富樫 作

農家さん訪問記

今回は、杜の都仙台の中心地から約一時間ほど北に車で走った、加美郡加美町にお住まいの渋谷耕造さんのお話をお届けします。

元全国稲作経営者会議副会長の渋谷さん

水稻農家 渋谷 耕造 様



農業経営の3つの秘訣

渋谷さん(60歳)の経営規模は水稻8ヘクタール、キュウリハウス1000㎡、舞茸の菌床栽培(600gの瓶、15,000本/月産)です。

その規模を、家族4人のうち80歳のお母様を除く、奥様と息子さんの3人で担っています。渋谷さんは息子さんと交代するまでは、全国稲作経営者会議(注)の副会長を務め、宮城県の会長もなさったそうです。今、息子さんは宮城県農協青年連盟の委員長として活

躍されています。

さて、渋谷さんの農業経営で特筆すべき事として、リスクの分散・消費者ニーズを掴む配慮・パソコンを駆使した経営分析などが挙げられます。

具体的には、第一点目のリスク分散として、水稲(多くがひとめぼれ)を、5月6日から24日までに田植して、生育段階に差を持たせることで、冷害(やませ)が発生した場合でも出来るだけ減収する稲を減らそうとしています。また、もち米と古代米(黒米)を栽培し、それぞれを加工して直売所で直販したり、キュウリや舞茸の栽培もその一環です。

第二点目の消費者ニーズを掴むという点では、直売所やスーパー、小売店で販売、顔写真を入れたトレーサビリティコードを添付し、消費者に直結した販売方法で消費者ニーズの情報を集めています。なお、出荷は農協経由だそうです。

第三点目のパソコンを駆使した経営分析では、20数年前から農業経営の分析を行い、年ごとの売上高・経費・損益・利益構造の分析、青色申告もパソコンで行っています。農業経営ソフトについても、独自に作成したものや「ソリマチ」や「エクセル」を数台のパソコンで自在に使い分けをし、トレーサビリティ用のシールも手作りで作成しています。



低病害虫の田んぼ作りで自然と減農薬

稲作上での病害虫の発生について伺ったところ、渋谷さんの田んぼは病害虫の被害も周辺に比較して少ないそうです。

渋谷さんによれば、いもち病は人災と言わざるをえないところがあります。宮城県では、平成15年はいもち病が大発生した年で、近隣のイネの被害は甚大なものがあつたにも拘らず、渋谷さんの田んぼは小さかったとのこと。それは施肥技術、特に施用窒素に秘訣があるようです。また、近年カメムシの発生とその被害が甚大なものになりつつあり、その対策が問われています。



渋谷さんは周辺より田植えを遅くして、出穂時期をずらすことにより被害を回避することができ、それでおのずと、農薬の使用量が少なく済んでいます。宮城県では減農薬・減化学肥料米の基準として「慣行で使用する成分を18成分から9成分に減らしたもの」としています。渋谷さんの体系では8成分で栽培しているそうですが、減農薬米を謳い文句とした販売は敢えてしていないそうです。

水田ごとに土壌の状態が異なるため、きめ細かな施肥・病害虫・雑草の発生を掌握し、田んぼにより必要最小限の経費で、最大の効果を得るようそれらの診断を基にしています。それには、田んぼを見抜く力が最も重要であり、渋谷さんの腕前といえるでしょう。

農業を続けていく上で困ったことは？

天災である冷害が第一にあげられます。東北地方の冷害の原因となる「やませ」は、太平洋沿岸だけではなく、内陸部のこの加美町でも問題となっています。近年では、平成5年・15年に、低温と日照不足にみまわれました。

また、高齢化による労働力の衰退も大きな問題です。今後は、直播水稻の栽培の検討や、労働力が集中する農繁期に外部依託により臨時雇用で克服していくことが今後の課題といえます。



将来に向けた展望は？

今も実践しているように、「顧客が見える直売」を通しながら、自らの経営の維持向上とお客様に満足していただける商品価値の向上を図っていききたいとのことです。直販センターに野菜やキノコなどを陳列すると、実際に商品を選ぶ奥様方よりも一緒に同行していた、旦那様がトレサビリティのシールに関心を寄せているのが判りました。渋谷さんは、水稻・施設野菜/キノコセンターと多角的な経営を今後も続けていきたいと願っているそうです。

終りに

インタビュー終了後、渋谷さんの家の前の田んぼを案内してもらい、元気に育っているイネを拝見しました。畦からはどこからともなく、蛙の鳴き声が聞こえ、山形県境にそびえる山々にはまだ雪が残っていました。

なお、今回の訪問に際して、JA 加美よつば様より渋谷様を紹介して頂いたことをお礼申し上げます。
(鈴木)

(注) 全国稲作経営者会議は、昭和51年11月に発足した、会員数約1,500人の大規模稲作経営農家の集まりで、渋谷さんは現在、相談役



[目次へ戻る](#)

やさしい農薬の知識 (No.10)

【農薬の飛散(ドリフト)防止にお互いのコミュニケーションが大切】

5月29日から、食品衛生法に基づく残留基準のポジティブリスト制度が実施された。この制度が導入されても、登録のある作物の基準は原則従来通りなので、ラベルの内容に従ってこれまで通りに農薬を使用していれば、使用した作物で農薬の残留が基準を超えることはない。

ただ、注意が必要なのは、農薬を散布する対象ではない周辺作物だ。ポジティブリスト制度では、原則、登録のない作物には一律基準の「0.01ppm*」が適用される^{注)}。作物での残留基準が0.1ppm程度から数ppm程度であることを考えると、一律基準はおおよそ通常の基準の数十分の一から数百分の一程度の基準値と考えれば目安となる。そのため、農薬を散布する時に周辺へのドリフト(飛散)に対してこれまで以上に注意を払う必要がでてきた。そのためには、ドリフトに影響を及ぼす要因を理解し、ドリフトの危険性を推定し、必要な対策を講じることになる。

周辺作物へのドリフトを防止するためには、主な4つの要因を考慮する必要がある。気象条件、圃場の条件、周辺作物の条件、使用する農薬、の4要因である。

気象条件：農薬散布時の風速、風向がドリフトを防止する上で、コントロールできない、かつ最大の要因である。朝夕、風のないか弱い時の散布が大事。

圃場の条件：ドリフトの危険は周辺作物までの距離や物理的な遮蔽物の有無に影響される。

周辺作物の条件：ドリフトの程度が同じでも、周辺作物の形態と収穫時期によってその影響は大きく異なる。重さの割には表面積の大きなものほど、すなわち軽くて小さな葉菜は残留が大きくなる。また、作物にドリフトした農薬は主に光や水などの影響で減少していくため、収穫時期が近いほどドリフトの影響は大きくなる。収穫間際の葉菜は要注意。

使用する農薬：農薬の剤型(粒剤<液剤<粉剤の順にドリフトしやすい)、散布方法(手散布<動力噴霧機<機械散布の順にドリフトしやすい)やノズルの形状などでドリフトの程度は異なる。

農薬によるドリフトの影響で、周辺作物に基準値を超えた農薬が残留しないよう、農薬使用者同士の事前のコミュニケーションがこれまで以上に重要になった。

「こんど家の畑に農薬を散布するけど、あんたの家のキャベツはいつ頃出荷を予定してるんだ？」

「まだ数週間先だから、風に気を付けて散布すれば大丈夫だよ」とか、「この2、3日で収穫が終わるからそのあとに散布してくれないか」

このように周辺農家がお互いに栽培の状況や農薬の使用予定について、日頃から十分情報交換しておくことがドリフトによる影響を防止する上でとても重要になってきた。(原)

* 1 ppmは百万分の一の重さで、0.01 ppmは一億分の一の重さ。20キ口のお米の一粒が1ppmに相当し、2トンのお米の一粒が0.01ppmに相当する。

注) その作物に適用がなくても、例えば海外の基準が残留基準として設定されている場合などがありますので、どの作物にどんな基準値が設定されているかは個別に確認してください。

(財)日本食品化学研究振興財団のホームページ等で残留基準値を確認できます。



[目次へ戻る](#)

肥料の話 その2

トマトの窒素(N)不足の原因とその対策

今年2月と5月に栃木県で見たトマトのN不足とその対策を述べる。10月に定植し、翌年7月上旬まで収穫する長段栽培で、2月は収穫が始まる頃、5月は収穫終盤に当たる。

<2月のN不足>

第1段は収穫始め、2~3段は肥大中、4段は開花中であり、地上部のN要求量は増大しているが、立春(2月4日)前後は厳冬期であり根の働きが弱く、N供給能力は小さい。つまり、需要と供給のアンバランスのため、植物体中のNが不足する。この時期のN不足は4,5段の休みを招く。その診断は、新梢に勢いが無い、葉色が薄い、腋芽をかじってもえぐみがない(硝酸が少ない)などで行える。Nの補給には、硝酸態Nの施用が有効であり、日本エコアグロ(株)では液肥「東日ライム」の施肥を推奨している(表1参照)。アンモニア態、尿素態、有機態のNは、分解に時間を要するので、不適である。



<5月のN不足>

連休明けになると、ハウス内の気温は30℃を越し、日照時間は伸び、蒸散量が格段に多くなり、N要求量も増大する。4月は土壌からのN供給の寄与もあったが、それも期待できない。農家によっては、収穫終了時に土壌にNを残さないため、追肥を打ち切る人いる。これらのため、Nの供給量が要求量に比べて少なく、体内N量が不足する。その対策として、私は、収穫終了時まで土壌中N濃度を10mg/100g(N10kg/10a)以上に保ち、「ボーナス」が稼げるよう、積極的なN追肥を推奨している。マルチをめぐり、細粒の有機質肥料「もろこしパワーN9.5」を10a当たり60kg、5月中旬と6月中旬の2回施用することにより、樹勢を旺盛に保てる。この肥料は、全量有機態Nであり、肥焼けの心配がなく、かつ速やかなN補給ができる。なお、液肥では不足分をカバーするだけの上乗せ施用が難しく、化成肥料では濃度障害が起きる、また菜種粕等の有機肥料は分解が遅く、不向きである。



トマトは栄養生長と生殖生長が同時進行する作物であり、地上部の要求量に見合うN量を収穫終了までずっと供給し続けることが多収の秘訣です。無論、定植後第1段着果までの間はN供給量を最低限に抑え、徒長回避に努めることもお忘れなく。(大内)

表1

商品名	成分(%)	特徴	使用法(トマトの追肥)
東日ライム	N-P ₂ O ₅ -K ₂ O-MgO-(CaO)-Mn-B 7.0-0-3.0-3.5-(9.0)- 0.1-0.12	窒素成分は全量硝酸態。 微量元素入り。	低温期:20~30kg/10aを10~14日おきにかん水施用
もろこしパワーN9.5	N9.5	全量有機態のN単肥。分解が早い(無機化率:畑条件80%無機化日数25~10日、15~28日)	5~6月、マルチをめぐり、60kg/10aを土壌表面に散布し、かん水(2回以上散布)

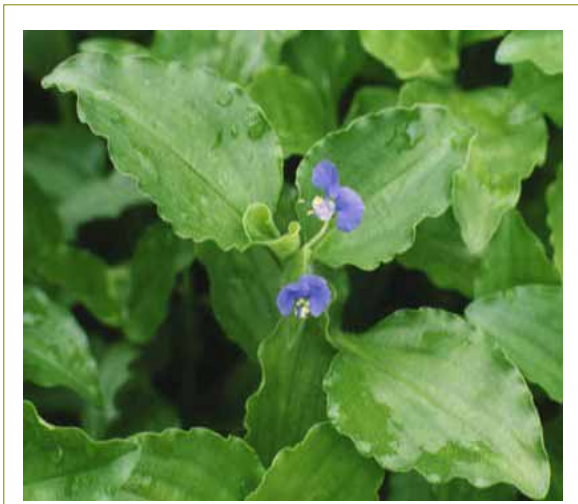
[目次へ戻る](#)

雑草よもやま話(18) (最終回)

地上部と地下部で花芽形成する不思議な植物

史前帰化雑草のマルバツクサは熱帯アジア原産の植物で、日本では関東以西～南西諸島に分布し、主に果樹園の雑草として防除が問題となっています。

同じ仲間而我々に馴染み深いツクサは、葉は卵状披針形で濃い藍色の花ですが、マルバツクサの葉は名前の通り広卵形で花は淡い藍色をしています。マルバツクサの面白い開花特性と防除対策について、宮崎大学の松尾光弘先生(2005)の総説から抜粋してご紹介します。



世界に存在する約 25 万種の顕花植物のほとんどは、地上部に花芽を形成し開花・受精して種子を作ります。しかし一部には地下部においても花芽を形成し、開花することなく自家受精して種子を作る植物もあります。このように 1 つの植物体の地上部だけでなく地下部においても花芽を形成して種子を結実することを「2 種結実性」と呼んでおり、このような結実性は 36 種の植物で認められ、ツクサ属植物ではマルバツクサを含む 5 種で認められています。

マルバツクサの花は、地上部では二枚貝のような仏炎苞内に通常 2 個着花し、開花・受精して果実(さく果)となって種子ができます。地下部では地中茎の各節ごとに 1 個の花が着き、自家受精して果実ができ、種子ができます。どちらの果実にも長径が 3~4mm の大型の種子が 1 個と、2mm 程度の小型の種子が 2~4 個できます。地上部で結実した大種子の発芽率は小種子よりも高く、暗条件よりも明条件で高くなります。また、大種子は休眠覚醒処理による発芽が小種子よりも早いことが認められています。自然条件下での発生期間については未知の点が多いのですが、地上部の大種子では 4 月と 6 月に出芽数が増加し、小種子では 4 月~8 月の長期に渡って出芽が認められた実験例があります。

マルバツクサの除草剤による防除については非選択性茎葉処理剤を用いた試験が行われておりますが、発生期間が長いことから 1 回の除草剤散布では防除が困難であると共に、接触型の除草剤では地上部は枯殺できても地下部を枯殺できないため、地下部の種子形成を抑えられないことが心配されています。

[目次へ戻る](#)

住化アグログループ紹介

(株)日本グリーンアンドガーデン

緑化用ベンレート水和剤**多様な病害と使い易い処理量への適用拡大のご案内**

日本グリーンアンドガーデンは緑化用ベンレート水和剤としてブラウンパッチ、ダラースポット、炭疽病と幅広い病害に散布水量を0.5リットル/㎡と使い易い適用に拡大しゴルフ場殺菌剤として新たに販売いたします。

緑化用ベンレートは次のような特長を持っています。

幅広い適用・病害スペクトラムを持つ基幹防除殺菌剤

* ブラウンパッチ、ダラースポット、炭疽病に優れた効果を示します。浸透移行性に優れ予防と治療効果を示します。

* 病原菌に直接接触して作用し孢子発芽阻止と菌糸の芝への侵入を防ぎ優れた予防効果を示します。更に芝のクチクラ層に速やかに浸透し感染部に到達し、孢子形成阻止と病斑拡大阻止に優れた治療効果が期待出来ます。

安定した残効性

* 高い浸透移行性と優れた耐雨性を有しており効果が安定します。分解していない有効成分のベノミルが活性成分の供給源となっているため効果が持続します。

環境にも負担が少ない

* 有効成分はベノミル50%の水和剤です。人畜毒性は普通物で散布者への安全性が高く、魚毒性はA類相当で環境にも負担が少ない薬剤です。

【適用病害と使用方法】

農林水産省登録 第21705号

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む薬剤の総使用回数
芝(ベントグ ラス)	葉腐病 (ブラウンパッチ)	2000~3000 倍	発病初期	6回以内	1㎡当り2 リットル散布	6回以内
	ダラースポット病	1000~2000 倍			1㎡当り 0.5リットル散布	
	炭疽病	1000倍				

* 包装：500g×10/ケース

* 性状：類白色水和性粉末

* 有効年限：4年

お問い合わせ (株)日本グリーンアンドガーデン 電話 03-6222-5861

[目次へ戻る](#)



今月の推進農薬

果樹のカメムシ多発傾向

防除にスミチオン剤・ダントツ剤・ロディー剤

果樹カメムシ類の発生予察情報（注意報）が、5月10日に、和歌山県でうめ・かきに、岡山ではもも・なしに出ました。

次いで鳥取のなし、東京のなし・りんご、5月15日～5月24日にかけて果樹全般に熊本・長崎・千葉・高知と、相次いで果樹カメムシに対する注意を呼びかけております。注意報の根拠として、越冬調査の結果高い密度であった（愛知）予察灯誘殺数が平年より多い（岡山）が有ります。今後、気温の上昇と共に飛来が多くなることが予想され、袋掛け前と肥大期の果実の被害が心配されます。

果樹に「チャバネアオカメムシ」「クサギカメムシ」「ツヤアオカメムシ」などが加害しますが、その被害は吸汁された部分が正常に肥大しないで、果面が凸凹になり著しく商品価値が下ることなどがあります。被害は幼果から収穫期まで長期間に及び、防除が困難な害虫です。主要な餌はスギやヒノキの球果で、主にこれらで増殖しますが、これらが少ない年は果樹に飛来が多くなります。



ヒノキの毬果を加害するチャバネアオカメムシの幼虫（大橋 弘和）

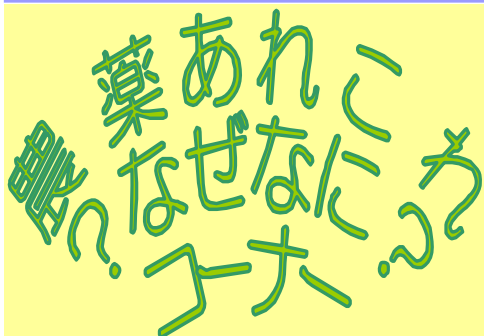


クサギカメムシの成虫（大橋 弘和）

薬剤防除のポイントは、弊社製品「スミチオン乳剤・水和剤」「ダントツ水溶剤」「ロディー水和剤」などが有ります。「スミチオン剤」は有機りん剤で、なしではカメムシ類とシンクイムシ類・アブラムシ類・クワコナカイガラムシ等に有効です。「ダントツ水溶剤」はネオニコチノイド剤で、浸透移行性に優れ、殺虫力および吸汁抑制効果が期待できます。カメムシ類以外にはシンクイムシ類・アブラムシ類・クワコナカイガラムシに効果を発揮します。「ロディー水和剤」は合成ピレスロイド剤ですが、なしではカメムシ類以外にハダニ類・シンクイムシ類・アブラムシ類・ハマキムシ類に有効な薬剤です。

薬剤以外による防除は、忌避灯（黄色蛍光灯）・防虫網（9mm以下）・袋掛け（紙が果面に接触していると被害を受ける）等があります。特に周辺にスギ・ヒノキ等の餌植物が多い果樹園は飛来が多くなるので総合的な防除が必要です。（富樫）

[目次へ戻る](#)



スミチオンって 安全なの？

ご質問

私 は、マンションに住んでいます。先日、毛虫などの害虫退治のために、マンション管理組合の委託業者さんが庭木にスミチオンというお薬を散布したみたいです。その後、散布した木のそばで子供が遊んでいるのですが、ちょっと心配です。遊ばせても大丈夫でしょうか？このお薬の安全性について教えてください。

お答え

スミチオンは普通物相当です。(一部の農薬は、医薬用外毒物、医薬用外劇物に指定されています。これらよりも安全なものが普通物に該当します。)また、通常1000倍に薄めて散布しており、植物への付着量はわずかです。散布液が乾いていれば、薬剤が付いた葉を触っても、皮膚から吸収される量は無視できます。その上、散布されたスミチオンは光などで速やかに分解され、消失していきます。

しかし、散布の当日は散布液が乾いていない可能性がありますので、念のため作業現場や、散布後の樹木に近づかないよう、お子様に注意して下さい。一方、翌日には乾いていますので、薬剤を散布した木のそばで遊んでも、心配ありません。

また、農薬は登録を取得するために、急性毒性、長期(慢性)毒性、目・皮膚への刺激性、皮膚感作(アレルギー)性、変異原性、催奇性、神経毒性、繁殖毒性、発がん性などの各種毒性試験を実施しております。これらの試験で国が安全性を認めたものだけが、皆様のお手元にお届けできる農薬です。

(佐伯、稲葉)

[目次へ戻る](#)



今月の相談内容から

マイナー野菜は登録農薬が少なく困っています！

質問

からし菜や高菜・野沢菜を栽培していますが、これらに登録の有る農薬が少なく防除できずに困っています。

回答

マイナー作物は登録が少なく防除が大変です。そこで類登録があります。非結球あぶらな科野菜類には、からし菜・ケール・小松菜・しろな・青菜・高菜・チンゲンサイ・野沢菜等を含めたあぶらな科野菜類の登録制度があります。

弊社のあぶらな科野菜類に登録のある剤として「ダイポール水和剤」と「ダイアジノン粒剤5」があります。また、野菜類登録のBT剤の「エスマルクDF」・「フローバックDF」・「ゼンターリ顆粒水和剤」・「粘着くん液剤」も使用することができます。

個々の野菜登録では、「アグロスリン乳剤」はチンゲンサイ・さぬきな・こまつな、「DDVP乳剤」は、たかな・のざわな・チンゲンサイに登録があります。殺菌剤では「ボルドー」が使用できます。これらの農薬を上手に組合わせて上手な防除ができます。類登録には、非結球レタス・豆類(未成熟)・なばな類・うり類(漬物用)とうがらし類等があります。これらの類に含まれるマイナー作物を探して類登録のある農薬で防除ができます。(富樫)

[目次へ戻る](#)



病害虫発生情報

5月～6月初旬に各県から出された病害虫注意報・特殊報から、主要なものをお知らせします。

果樹全般

果樹カメムシ類

茨城・群馬・埼玉・千葉・神奈川県、東京都、岐阜・愛知県、京都・大阪府、奈良・和歌山・鳥取・岡山・高知・長崎・大分・熊本県 (以上18府県)

今年は越冬密度が高く、早い時期から果樹園へ飛来しています。飛来量は園地により異なりますので、園内でカメムシの発生を見かけたら早めの防除を心がけてください。

当社の果樹カメムシ類防除薬剤としては、アグロスリン水和剤・乳剤、アディオン乳剤・フロアブル、ロディー水和剤・乳剤などの合成ピレスロイド剤、ダントツ水溶剤、スミチオン水和剤・乳剤があります。

(薬剤により、使用できる作物が異なりますので、ご確認の上でご使用ください。)



チャバネアオカメムシ成虫 / 温州みかん

麦類 赤かび病：群馬・栃木・茨城・愛知・岐阜・滋賀県、京都府

この病原菌は、麦わら、稲わら、稲の刈株などの植物体上で越冬し、2～3月以降に胞子が曇天高湿度時に飛散します。

防除適期は、コムギでは開花最盛期とその7日後の2回、オオムギでは穂揃期とその7日後の2回です。

降雨のため、防除適期を逃した場合でも天候の合間を見計らって必ず防除してください。

タバココナジラミ バイオタイプQ

東京都、福島・群馬・山梨・三重県、大阪府

シルバーリーフコナジラミ(バイオタイプB)との形態による区別は、現時点ではできません。従来のコナジラミ防除薬剤に対しては、感受性が低い系統ですが、ベストガード剤の効果は、このQタイプでも優れているという試験報告があります。

また、トマトでは粘着くん液剤も効果が期待できます。

コナジラミ類の防除は、薬剤による防除だけではなく、施設の開口部に防虫ネット(0.4mm目以下)を張るなどの対策も同時に行うことが必要です。

5月末現在25県で特殊報が発表されており、九州から南東北まで広まってきております。

なし 黒星病：愛知・鳥取・福岡・長崎・鹿児島県

低温多雨が発生の好適条件となります。今後も降雨が予想されるため、多発が予想されます。発病した幼果や葉は取り除き、園外に持ち出すなど処分を徹底してください。

防除薬剤としては、ベンレート水和剤、アンビルフロアブル、サルバトーレMEなどがあります。

輪紋病：愛知県

多雨条件下で多発します。果実への感染源となる枝や幹のいぼ状病斑を除去し、主な感染時期である5月～7月を中心に予防散布をしてください。

防除薬剤としては、ベンレート水和剤、アンビルフロアブルなどがあります。

茶 クワシロカイガラムシ：静岡・宮崎県

防除適期は、卵の半数がふ化に達した卵塊が、全体の60～80%になる時期です。

この時期は、地域や圃場によっても異なります。(静岡県の注意報より)

防除薬剤としては、スミロディー乳剤があります。



孵化幼虫：孵化後、分散して2～3日のうちに定着する。防除適期。

りんご ナミハダニ、リンゴハダニ：岩手県

防除薬剤としては、オサダンフロアブル・水和剤、ビルク水和剤、ロディー水和剤、粘着くん水和剤などがあります。

なお、薬剤抵抗性を回避するため、同一系統の薬剤は1シーズン1回の使用を心がけてください。(稲葉)

[目次へ戻る](#)

農薬登録情報

5月の適用拡大内容です。

薬剤名	変更点	作物	病害虫名	使用量	内容
パダンSG 水溶剤	作物 追加	はとむぎ	アワノメイガ	1500倍	21日前/2回/散布
		非結球 レタス	ナモグリバエ、 ナメクジ類	1500倍	14日前/2回/散布
ST ロブール500ア クア	作物 追加	ハスカップ	灰色かび病	1000倍	前日/3回/散布
		ふさすぐり	果実腐敗症	1000倍	前日/1回/散布
ボルドー	作物 追加	かんしょ	斑点病	500倍	散布
		くり	実炭疽病	500倍	果実肥大期/散布
		アスパラガス	茎枯病	500倍	収穫後/散布
		キャベツ	黒腐病	500倍	散布
プレオ フロアブル	作物 追加	ブロッコリー	コナガ	1000倍	7日前/2回/散布 100 ~ 300L/10a
		ミニトマト	オオタバコガ ハモグリバ エ類 ハスモンヨトウ	1000倍	前日/2回/散布 100 ~ 300L/10a
		とうがらし類	オオタバコガ ミミキイロアザミマ	1000倍	
		だいず	ハスモンヨト ウ	1000 ~ 2000倍	7日前/2回/ 散布 100 ~ 300L/10a
アグロスリン 水和剤	作物 追加	みょうが (花穂)	アザミウマ類	1000倍	前日/5回/散布
		みょうが (茎葉)	アザミウマ類	1000倍	みょうが(花穂)の 収穫前日まで但し、 花穂を収穫しない 場合にあっては開 花期終了まで/5回/ 散布
スターナ水和剤	作物 追加	アスパラガス	軟腐病	2000倍	前日/2回/散布
サイアノックス 水和剤	作物 追加	ブルーベリー	ドクガ マイマイガ	1000倍	30日前/2回/散布

新規登録農薬

平成18年5月10日登録

ブラシダントツフロアブル

農林水産省登録 第21702号

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法
稲	いもち病 ウンカ類 カメムシ類	8倍	800mL/10a	収穫21日前 まで	2回以内	無人ヘリコプター による散布
		30倍	3L/10a			空中散布

クロチアニジン を含む農薬の総使用回数	フェリムゾン を含む農薬の総使用回数	フサライド を含む農薬の総使用回数
4回以内(育苗箱散布は1 回以内、本田では3回以内)	2回以内	6回以内 (穂ばらみ期以降は4回以内)

(稲葉・佐伯)

最近の「お・・美味しい!!」

弊社相談室紅一点!の佐伯がお送りします
最近の「お・・美味しい!!」
女性の目・主婦の目・はたまた酒呑み??の目(笑)は、
毎月「これぞ!」というものを紹介します。
どうぞお楽しみに♪♪



「ご・ち・そ・う・キンピラの巻(れんこん)」

先日、茨城のれんこんをいただきました(右写真)。
たくさんの穴を持つれんこんは、「先を見通す」縁起の
よい食材とされています。軽く火を通せばシャキシャキ、
よく煮こめばホクホクになるこの食感が私は大好きです。
それにしても立派なれんこん・・・どうしようかな・・・。
いろいろ考えましたが、ここはやっぱり定番のキンピラを作る
ことにしました。でも、立派なれんこんだし、ただのキンピラ

料理されるのを待つれん
こん(ドキドキ・・・)

ね?おいしそうでしょう?

にするのは気が引けたので、ちょっとだけ「ごちそう風」にしてみましたよ。れんこん以外の具
は、にんじん、ベーコン。それに、あさつきとゴマを散らします。そして、(これまた、いただ
きものの)新鮮な絹さやを添えました。味付けは普通の甘辛味で、
最後に隠し味の「お酢」を、ほんの少し加えます。こうすると、
深い味わいになるし、この季節でも多少日持ちするのです。あ
とはね、やはり炒めすぎないのがコツです。炒めすぎるとあの
シャキシャキ感がなくなってしまいますから。ベーコンの独特
の香りともあまって、これはなかなか・・・うん!「あーおいし
かった。ごちそうさまでした!」

(佐伯)

[目次へ戻る](#)

コラム・そば談義

先日、「*江戸ソバリエ倶楽部」主催の蕎麦打ち講習会があった。

今回はうれしいことに、うどんの打ち方も教えてくれるということで、まだ五十肩が癒えぬが、讃岐生まれの私としては、そこは我慢して参加した。

肝心なところは、講師役の方に手を添えて貰いなんとか打ち終えた。そして、少し変わったうどんの食べ方を教わった。それは、まず生卵をどんぶりに入れ、そこに釜上げの熱いうどんを流し込む。その上に、生姜と刻んだ葱を散らし出汁を適量注いで出来上がりである。しかし、すぐには食べない。どんぶりの底にある生玉子が熱い釜揚げうどんと半熟になるまで我慢する。そして、しばらくして掻き混ぜるのがコツである。これがとても美味しく、参加しただれかが「和製カルボナーラだ!」と甚く感激していた。私も、自分で打ったうどんを持ち帰り、家族に同じように作ってみたところ子ども達も大好評だった。・・・その時、なぜか四国に帰ったときはうどんを打ってみようと、ふと思うのが不思議だ。

さて、いつも感じるのは、料理好きな人はアイディアマンであり、またホスピタリティー精神に満ちていることだ。今回の講師役の方をみていると、少しでも美味しい料理を作りたいと工夫し、そして、招待した人に美味しいと喜んで貰えるよう損得抜きで頑張る人が多いように思う。

そんな人を見ると、我が相談室もその精神を見習って、お客様に満足頂くにはどうしたらよいかアイディアを出し合い、ホスピタリティー精神をも発揮してお答えしたいと思う。そして、本当に問い合わせてよかったと喜んで戴けるようになりたいのだが...

(古津)

*江戸ソバリエ講座を受講し認定を受けた人の親睦や社会貢献・各種情報の提供などを推進する団体です。

[編集後記]

先日、青果物の取り扱いが日本一多い東京大田区の太田市場に取材に行きました。

そこでのインタビューで、市場でも再編の波が押し寄せていることが解りました。どこの業界も大変だと改めて実感しました。(記事は、来月号に予定します)

さて、ゴールデンウィークからスッキリしない天候でしたが、案の定そのまま梅雨に入ってしまった。出来れば梅雨明けは、スカッと晴れて欲しいと思います。

また、サッカーのワールドカップがドイツで始まりました。暫く、テレビの観戦などで眠い日々が続きそうです。最後に「負けるな日本! 頑張れ日本!」



[目次へ戻る](#)